

特定非営利活動法人精神保健福祉を支える会NEW

定期総会開催



▲挨拶する山本理事長

5月26日（火）、銚子市勤労コミュニティセンター2階ホールにおいて、特定非営利活動法人精神保健福祉を支える会NEWの平成27年度定期総会が開催されました。

「開会宣言」、「理事長挨拶」などに続いての「総会成立の確認」では、正会員、賛助会員合わせて89人のうち、この日は、来場者50人、委任状提出者27人の計77人の出席であることが告げられ、総会が成立していることが確認されました。

この後、議案審議に入り、

- 第1号議案 平成26年度 事業報告
- 第2号議案 平成26年度 収支決算報告及び監査報告
- 第3号議案 平成27年度 事業計画
- 第4号議案 平成27年度 予算
- 第5号議案 定款の変更

が、各事業所担当者や担当理事より報告及び説明があり、一部事業について、出席者より事業の運営方法についての質問が出ましたが、採決の結果、賛意を示す拍手多数で5議案は全て承認されました。また、

第6号議案 役員の変更・再任

では、長年、銚子訪問看護ステーションNEWの管理者として尽力して下さった高木きくさんが、この総会をもって法人の役員（理事）を退任し、訪看の新管理者である渡邊千恵子さんが後任の役員（理事）への就任が、5月21日の理事会で了承されたことが報告され、採決の結果、当議案も拍手多数で承認されました。尚、高木さんは今後も訪看の職員として今まで通りサービス利用者の方々への訪問や、後進の指導等に当たられます。

また、総会の中で、銚子訪問看護ステーションNEWについて、①現在の植松町から清水町へ新築・移転すること、②3月下旬に「新築準備委員会」（委員長・田村敏一）を立ち上げたこと、③建設資金の目途が立ったこと、④新事務所には法人本部も併設（理事会了承）すること、⑤今後は契約書を取り交わし、工事を進めて年度内の完成を目指すこと、などが田村委員長より発表されました。



▲熱心に議案を審議する出席者の皆さん



▲法人の役員の皆さん（理事長・理事・監事）

本多病院の職員・通所者が来所

5月22日（金）と29日（金）、香取市（旧小見川町）にある本多病院のデイケアに通所している11人と職員4人が、2週に分けて来所し、しおさい三崎を見学されました。22日は施設長の山本さんが、29日は主任の田村さんが、しおさいや法人が実施している事業等について説明して、理解して頂きました。特に29日に来所された皆さんは、説明役の田村さんに、休日や工賃のこと、グループホームの空き状況のことなどを矢継ぎ早に質問していましたし、ある女性通所者の方は、しおさいに関心を持って頂いたようで、“来たいなあ”という発言もされていました。

しおさい通信の2月号（1月29日、香取市地域移行支援関係者 来所）でも掲載した通り、香取地域には障害者が通所出来る施設（特に就労継続支援B型事業所）が少ないので、支援者はもちろんのこと、当事者も苦労しているようです。

1月の支援者の来所と今回の当事者の見学により、香取地域にも障害者が苦労せず安心して通所出来る施設が一つでも多く開設されるきっかけになればと思います。



▲山本さんの説明を聞く通所者の皆さん



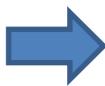
▲パン購入中の皆さん



撤去前

▼老朽化が激しかった倉庫が撤去されてスッキリ▼

撤去後



春日の倉庫撤去

5月16日（土）、17日（日）の2日間をかけ、しおさい春日の南側の崖下にあった倉庫が撤去されました。今後ここには、就労移行事業等で使用する農作業用の資機材を保管する倉庫を設置する予定です。

～編集後記～ 6月は梅雨の季節ですが、このさ中に夏至がやってきます。今年は22日がこの日で、一年で一番昼が長い日です。銚子は日の出が午前4時19分、日の入が午後6時56分なので、昼の時間は14時間37分にもなります。昼が一番短い冬至の日は9時間46分ですから、比較すると4時間51分も長いことになります。地球が太陽の周りを回っている（公転）時、地軸が23.4度傾いていることによるこうした変化が起き、中緯度にある日本には美しい四季ももたらしてくれます。時には宇宙や天体などのことに思いをはせて、慌ただしい日常を忘れてみるのもいいかも知れませんよ。